【ご参考資料】

2013 年 10 月 10 日
野村アセットマネジメント株式会社

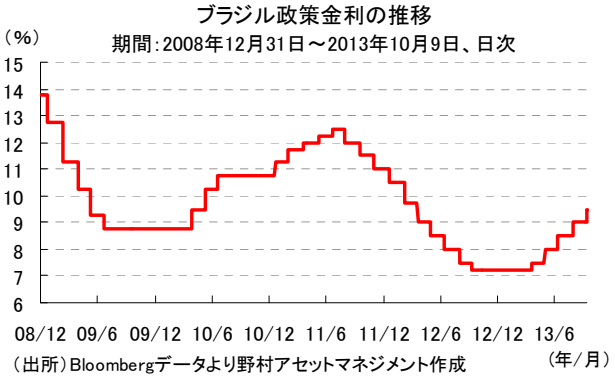
10 月 9 日発表（現地時間）のブラジルの利上げについて

2013 年 10 月 9 日（現地時間）、ブラジル中央銀行は金融政策決定会合において、市場予想通り政策金利を 0.5%引き上げ、年率 9.5%とすることを全会一致で決定しました。同中銀は今年 4 月の金融政策決定会合以降、5 会合連続で政策金利を引き上げており、利上げ幅は計 2.25%となります。

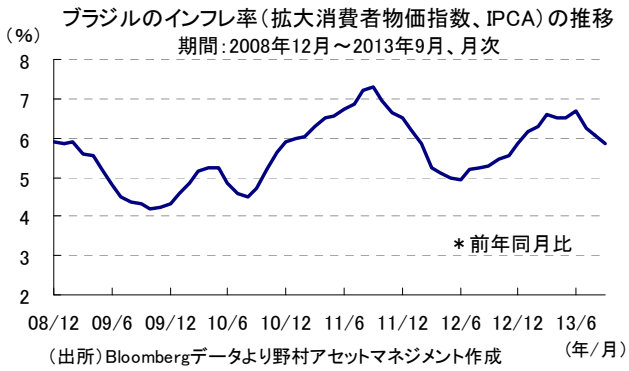
今回の決定の背景には、同中銀がインフレ圧力に対する警戒感を緩めていないことがあります。今年 7 月以降、インフレ率は目標レンジの上限である 6.5%を下回っており、9 月のインフレ率は 5.86%と、2012 年 12 月以来の 5%台に戻っています。しかし、先日、トンビニ総裁は、「来年にはインフレ率を可能な限り 4.5%に近い水準に引き下げる」と表明しており、金融引き締めスタンスに変化はないものと見られます。今回発表された同中銀の声明は前回から変更がなく、次回会合でも現在の利上げペースが継続される可能性があります。

10 月 10 日の外国為替市場では、日本時間 9 時現在、ブラジルレアルが対米ドルで前日比 0.1%、対円で同 0.3%のブラジルレアル高となっています。

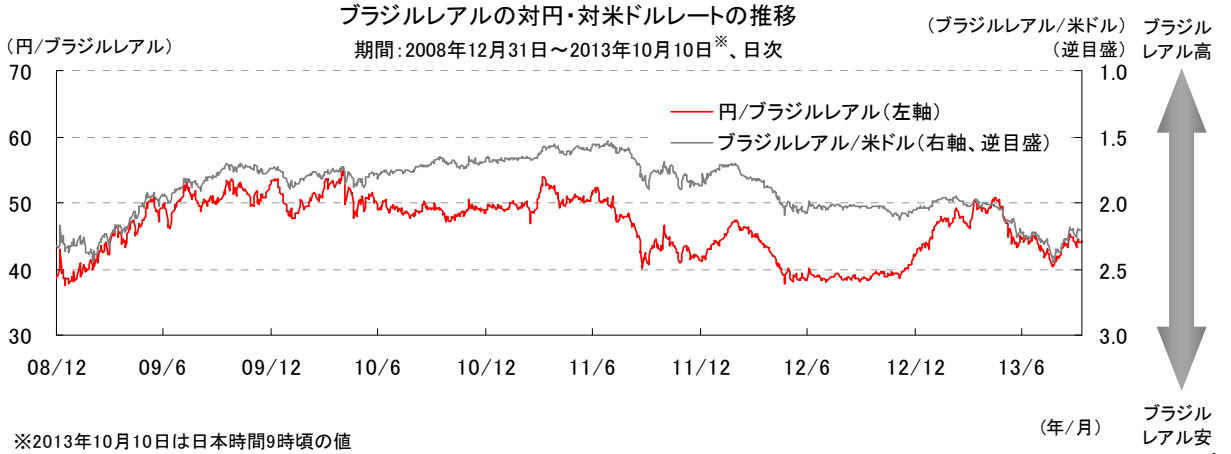
次回の金融政策決定会合は 2013 年 11 月 26-27 日（政策発表は日本時間 11 月 28 日）の予定です。



（出所）Bloombergデータより野村アセットマネジメント作成



（出所）Bloombergデータより野村アセットマネジメント作成



※2013年10月10日は日本時間9時頃の値
（出所）Bloombergデータより野村アセットマネジメント作成

以上

当資料は、投資環境に関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。投資勧誘を目的とした資料ではありません。当資料は市場全般の推奨や証券市場等の動向の上昇または下落を示唆するものではありません。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料に示された意見等は、当資料作成日現在の当社の見解であり、事前の連絡なしに変更される事があります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆ないし保証するものではありません。投資に関する決定は、お客様ご自身でご判断なさるようお願いいたします。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しします投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。